

第5回中小企業向けリスク対策セミナーを開催

～自然災害のリスク対策について、広島県警察、有識者や専門家が解説～

日本損害保険協会中国支部(委員長:毛利吉成・あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 執行役員中国本部長)は、2月5日(月)に、中小企業向けリスク対策セミナーを開催し、約80人が参加しました。

事務処理、生産管理、請求処理やIoTなど様々な日常的な業務のIT化が進んでいる中で、サイバー攻撃の脅威は年々巧妙化し、悪質化が進み、ますます高まっています。中小企業はサイバーリスクにどのように備えたらいいのか、広島県警察、有識者や専門家が解説しました。

セミナーでは、冒頭、毛利委員長から開会挨拶があり、続いて4つのテーマに関する講演が行われました。

講演後、参加者との質疑応答の後、広島県損害保険代理業協会 井手 秀樹 会長から閉会挨拶がありました。

参加者からは、「最新のサイバー犯罪の手口を知ることができた」「法令順守対策が必要だ」「補助金を活用してみたい」「このようなセミナーの継続的な開催を希望する」などの感想が寄せられました。

当支部では、引き続き、広島県中小企業診断協会をはじめとした関係団体と連携して、中小企業を取り巻くリスクに備える取組みを推進してまいります。

<セミナーの概要>

1. 「サイバー犯罪の現状と対策」 広島県警察本部生活安全部サイバー犯罪対策課課員
広島県におけるサイバー犯罪の現状を解説。
2. 「事業継続力強化計画とは」 中国経済産業局産業部中小企業課 大塚 陸 様
サイバーリスク対策に取り組むため、「事業継続力強化計画」制度の概要及び最新の状況を解説。
3. 「サイバーリスクに関する法的責任」 西日本法律事務所 弁護士 畑 雄太 様
サイバー攻撃による責任について、法的な観点を踏まえたリスクマネジメントを解説。
4. 「サイバーリスク対策としての補助金等の活用」 株式会社コグニコ代表取締役 中小企業診断士
(広島県中小企業診断協会 前専務理事) 西村 英樹 様
補助金を効果的に経営に役立てるため、制度を理解するポイントを解説。



毛利委員長の開会挨拶



西村診断士の講演



井手会長の閉会挨拶



会場の様子